



三宅村立三宅小学校
学校だより

令和8年1月8日(木) 第8号

発行者 校長 堀 俊司

〒100-1102 三宅村伊豆 4 6 8

電話 ; 04994-2-0039

FAX ; 04994-2-0300

e-Mail ; miyakesyo@wine.ocn.ne.jp

学校 HP



教育目標 ㊦ 自らすすんで学ぶ子 ㊧ やさしい心を持ち協力できる子 ㊨ 健康な心と体をもつ子

静寂の白に 道を問う

校 長 堀 俊 司

新年あけましておめでとうございます。

冬休みが明け、校舎に子供たちの声が再び響き渡っています。白い息を弾ませ駆け込む姿、友達と顔を見合わせて笑う姿。その光景に、「日常」がどれほど尊く豊かなものかを深く感じます。この日常を一つ一つ積み重ねながら、子供たちと共に歩んでいきたいと思います。

さて、今年 2026 年は、冬季オリンピックやワールドカップなど、世界的なスポーツイベントが相次ぎます。国や文化、思想の違いを越えて競い合い、互いに敬意をもって讃え合う姿には、人間が「つながり」を求め、未知へ挑む普遍の営みが宿っています。その「外の世界」が広がる今年の年明けに、私自身の体験を一つ紹介します。

私は、幼い頃からスキーに親しみ、13 歳で SAIJ 級に合格しました。当時、整えられたコースを滑る技術に自信があり、インストラクターやパトロール隊としての将来を夢見た時期もありました。

しかし、大学時代に友人と共に訪れたカナダ(ウィスラー・ブラッコム)の山々は、同じ雪山でありながら、全く別の世界でした。夜明け前の薄青い空気、氷点下の冷氣、ゴンドラから見渡す限り続く白い斜面、その静けさは、音を吸い込み、時間までも止めたかのようでした。私たちは、その日「ヘリスキー」に挑戦しました。山の頂までヘリコプターに乗り、標識も整備もない斜面を、自ら判断して滑り降りる。深雪に板が沈み、転ぶたび体力は奪われ、気付けば仲間の姿も見えなくなりました。吹きつける風に目を細めながら、どちらへ進めば良いのか手がかりのない白一面を見つめた時、胸の奥に静かな恐怖と、言葉にできない畏敬が生まれました。静寂の中で、私は自問しました。「自分はどこへ進むのか」と。

「日本で培った自信は、この大自然の前では何の保証にもならない…」

この体験は、「自分の世界」の狭さを突きつけるものでした。しかし、それは敗北ではなく、新しい学びの入口でした。思い通りにならない環境に身を置くこと。転びながら立ち上がること。判断を委ねられる状況に向き合うこと。そこに、視野が押し広がり、思考が柔らかく変容していく過程があります。

子供たちにも、自らの意思で道を選び取ってほしいと願っています。安住にとどまらず、未知に向かう一歩を踏み出す勇気が、いずれは未来の三宅島を創る力になります。未来は、他者が与えてくれるものではなく、自ら問うところから切り拓かれていくものです。

今年は午(うま)年です。馬が厩舎を出て、まだ見ぬ地平へ駆け出すとき、その一歩には迷いや不安が伴うでしょう。しかし、自ら選んだ道を走るその蹄音こそが、未来への答えになると信じています。

踏み出した一歩が、新しい道となり、その先に未来が拓けますように。

◆小中高合同持久走大会◆

担当 清水 康志

12月13日(土)、小中高合同持久走大会を行いました。今回、会場を村道伊豆岬海岸線に移しての開催となりましたが、起伏に富んだコースとなっており、体力的に厳しい挑戦だったと思います。特に、ゴール直前の長い上り坂は、自分の限界に挑戦する場所となりました。笑顔や涙、それぞれの思いがあふれるゴールシーンを見ることができました。この経験が子供たちの成長につながる素晴らしい機会になったと感じています。



この大会は、児童・生徒、保護者、そして地域の皆様が一体となる場ともなりました。皆様のご協力とご声援のおかげで、三宅島全体の活力を高めるとともに、子供たちにとって忘れられない思い出をつくることができました。また、試走日と当日の先導や後方の安全管理をして下さった三宅島警察署の皆様にも心より感謝申し上げます。今後もこのような活動を通じて、地域と学校の絆を深めていきたいと思っています。

◆児童による「笑顔プロジェクト」の取組◆

代表委員会担当 吉川 敬祐

10月の台風22号・23号の被害にあった八丈島・青ヶ島の子供たちに、届けたいと考え、代表委員会で話し合いを行いました。

そこで、「笑顔プロジェクト」として、①世界の子供たちを笑顔にしたい②八丈島・青ヶ島の子供たちを笑顔にしたいという2つの柱で取組を進めました。世界へは、ユニセフ募金を行いました。多くのご協力をいただき、誠にありがとうございました。募金の結果つきましては、集計して、子供たちに伝える予定です。また、八丈島・青ヶ島の子供たちへは、制作した動画を3学期に送る予定です。動画は、子供たちのクロームブックから視聴できますので、ぜひご家庭でもご覧ください。



◆1月の行事予定◆

・予告なしの避難訓練があります。

◆1月の生活目標◆

「心をこめてあいさつしよう」

日	曜	学 校 行 事	下校バス		日	曜	学 校 行 事	下校バス	
			1便	2便				1便	2便
1	木	元日(休業日)			17	土	学校公開 書初め展(～23) 算数検定 3年郷土芸能 5年法教育授業	全学年 11:50	
2	金	閉庁日(休業日)			18	日	1年生は、金曜日4時間授業 下校バスは13:25		
3	土	閉庁日(休業日)			19	月	振替休業日		
4	日				20	火	SC	1・2年 14:45	3～6年 15:45
5	月				21	水	SC	全学年 14:30	
6	火				22	木	〈特別時程〉	全学年 13:25	
7	水	冬季休業日終			23	金	心理士	1年 13:25	2～6年 14:30
8	木	始業式	全学年 11:30		24	土	第3回英語検定(高校)		
9	金	給食始 委員会活動⑨	2・3年 14:30	4～6年 15:45	25	日			
10	土	1年生は、金曜日4時間授業 下校バスは13:25			26	月	長縄練習(～9)	1～3年 14:45	4～6年 15:45
11	日				27	火		1・2年 14:45	3～6年 15:45
12	月	成人の日			28	水	1年新1年体験入学	全学年 14:30	
13	火	発育測定③	1・2年 14:45	3～6年 15:45	29	木		1・2年 14:45	3～6年 15:45
14	水		全学年 14:30		30	金	クラブ活動⑨	2・3年 14:30	4～6年 15:45
15	木	保小中高合同作品展(～20)	1・2年 14:45	3～6年 15:45	31	土	1年生は、金曜日4時間授業 下校バスは13:25		
16	金	安全指導 作品展見学	1年 13:25	2～6年 14:30					